



公益財団法人 復康会

愛・信頼・貢献

令和2年度（2020年度）

沼津中央病院 業務年報

大手町クリニック

あたみ中央クリニック

訪問看護ステーションふじみ

令和3年（2021年）3月

公益財団法人 復康会

基本理念

『愛・信頼・貢献』

基本方針

1. 人間愛に基づき、患者等の視点に立った医療を行います
2. 法人内外の連携を深め、地域社会の医療・福祉に貢献します
3. 働き甲斐のある職場をつくり、人材育成に努めます
4. 健全な経営を目指します

沼津中央病院

医療方針

地域を代表する精神科専門医療機関として、常に最適なケアを提供し、あらゆる地域ニーズに積極的に応えることによって、社会に貢献する

行動姿勢

『笑顔で挨拶 優しい言葉』

沼津中央病院 職業倫理指針

1. 人間愛に基づき、安心と信頼を寄せられるよう、自己形成に努めます。
2. 法規範に則るとともに、利益相反における適切性を維持し、公正な社会行動を順守します。
3. 職業人としての責任と義務を自覚し、組織人として責務の全うに努めます。
4. サービス提供者として良質な業務を実現できるよう自己研鑽に励みます。
5. 職場内外において互いの立場や意思を尊重し、良好な協力的人間関係を築きます。

沼津中央病院 臨床倫理指針

1. 人権や尊厳を尊重し、倫理観を持って臨床サービスに臨みます。
2. 診療内容や臨床的事項について、解りやすい言葉で丁寧に説明し、当事者の自己決定を支援します。
3. 守秘義務を遵守し、個人情報保護の徹底に努めます。
4. 医療に伴う権利制限について関連法を遵守し、その最小化に取り組みます。
5. 臨床倫理に関する事項について、各当該委員会（倫理会議や治験審査委員会等）での審議結果に基づく組織決定に従います。

Ⅲ 事業状況

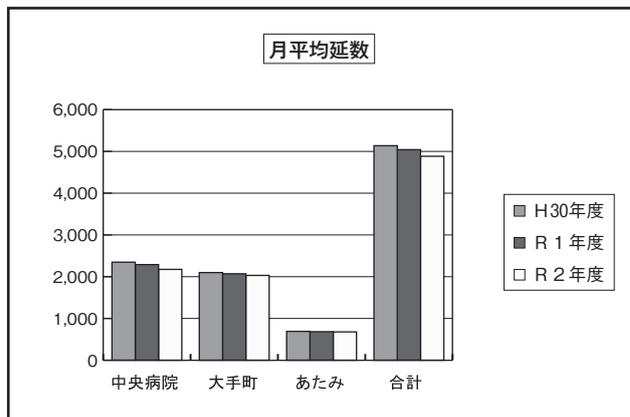
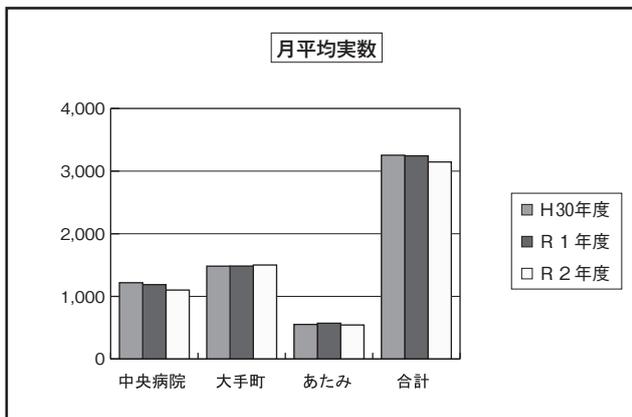
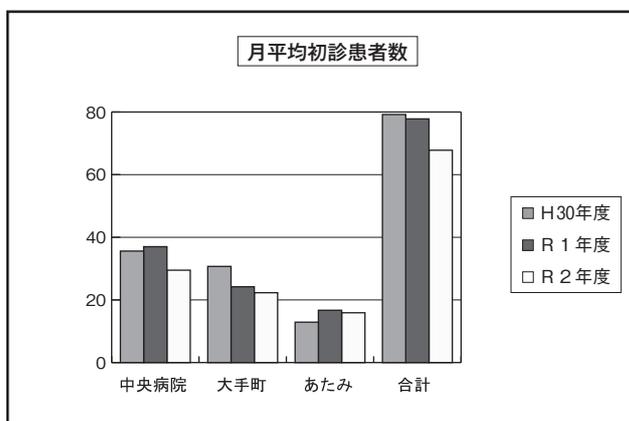
ICD-10の診断分類をもとに表記

F 0	症状性を含む器質性精神障害	F 6	成人のパーソナリティおよび行動の障害
F 1	精神作用物質使用による精神および行動の障害	F 7	精神遅滞(知的障害)
F 2	統合失調症、統合失調型障害および妄想性障害	F 8	心理的発達障害
F 3	気分(感情)障害	F 9	小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害
F 4	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	G 4	てんかん
F 5	生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	その他	内科系疾患 等

1 外来患者の状況

(1) 外来取扱患者数

施設 年度	外来取扱患者数(年度別取扱患者数は各年度、月平均数による)											
	初診患者数				実数				延数			
	中央	大手町	あたみ	合計	中央	大手町	あたみ	合計	中央	大手町	あたみ	合計
H30年度月平均	35.6	30.7	12.9	79.2	1,218.5	1,482.9	552.6	3,254.0	2,347.3	2,098.6	690.9	5,136.8
R1年度月平均	37.0	24.2	16.7	77.8	1,187.9	1,484.4	571.8	3,244.2	2,289.4	2,069.8	682.8	5,042.0
R2年度月平均	29.5	22.3	15.9	67.8	1,101.3	1,501.2	543.6	3,146.1	2,175.2	2,030.8	677.4	4,883.4
R2年度4月	26	26	15	67	1,154	1,512	547	3,213	2,259	2,046	676	4,981
5月	25	21	10	56	1,025	1,411	530	2,966	1,999	1,802	617	4,418
6月	27	41	16	84	1,118	1,502	533	3,153	2,270	2,019	655	4,944
7月	24	22	15	61	1,124	1,526	566	3,216	2,207	2,123	706	5,036
8月	28	17	14	59	1,114	1,488	527	3,129	1,947	2,031	670	4,648
9月	32	17	16	65	1,051	1,493	540	3,084	2,065	2,065	694	4,824
10月	44	28	17	89	1,134	1,525	555	3,214	2,353	2,187	719	5,259
11月	29	15	17	61	1,077	1,490	531	3,098	2,081	1,980	647	4,708
12月	33	26	18	77	1,116	1,528	554	3,198	2,297	2,056	705	5,058
1月	31	17	20	68	1,101	1,516	555	3,172	2,115	1,927	658	4,700
2月	39	22	14	75	1,071	1,432	512	3,015	2,076	1,823	617	4,516
3月	16	16	19	51	1,131	1,591	573	3,295	2,433	2,311	765	5,509
R2年度合計	354	268	191	813	13,216	18,014	6,523	37,753	26,102	24,370	8,129	58,601



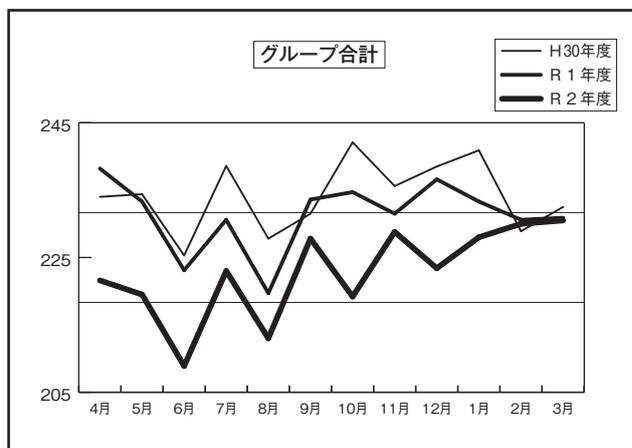
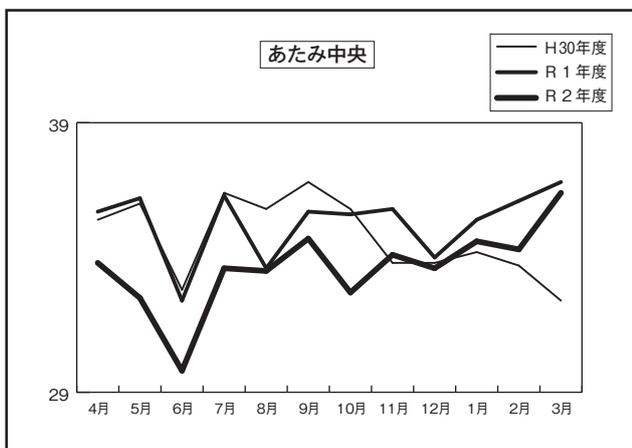
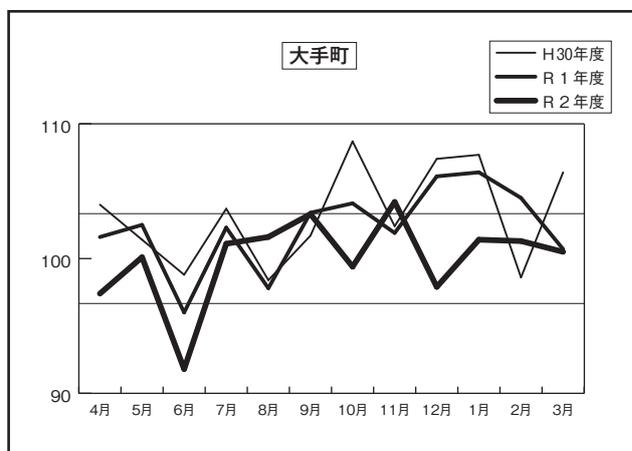
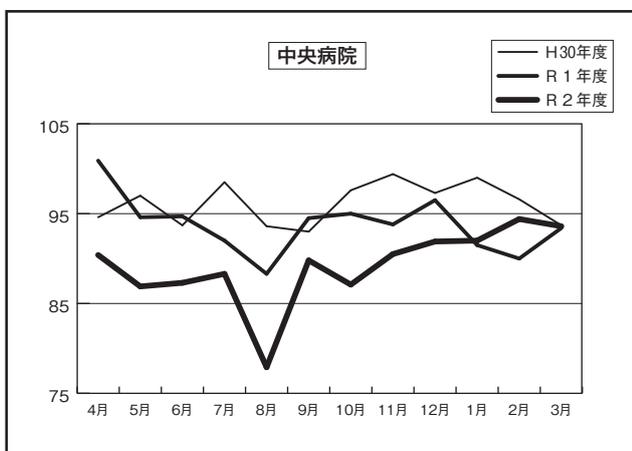
(2) 1日平均外来患者数

中央病院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
H30年度	94.6	97.0	93.7	98.5	93.6	93.0	97.6	99.4	97.3	99.0	96.6	93.7	96.2
R1年度	100.9	94.6	94.7	92.0	88.3	94.5	95.0	93.8	96.5	91.5	90.0	93.4	93.8
R2年度	90.4	86.9	87.3	88.3	77.9	89.8	87.1	90.5	91.9	92.0	94.4	93.6	89.2

大手町	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
H30年度	104.0	101.4	98.8	103.7	98.4	101.7	108.7	102.4	107.4	107.7	98.6	106.4	103.3
R1年度	101.6	102.5	96.0	102.3	97.8	103.4	104.1	101.9	106.1	106.4	104.5	100.7	102.3
R2年度	97.4	100.1	91.8	101.1	101.6	103.3	99.4	104.2	97.9	101.4	101.3	100.5	100.0

あたみ中央	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
H30年度	35.4	36.0	32.8	36.4	35.8	36.8	35.8	33.8	33.8	34.2	33.7	32.4	34.7
R1年度	35.7	36.2	32.4	36.3	33.6	35.7	35.6	35.8	34.0	35.4	36.1	36.8	35.3
R2年度	33.8	32.5	29.8	33.6	33.5	34.7	32.7	34.1	33.6	34.6	34.3	36.4	33.6

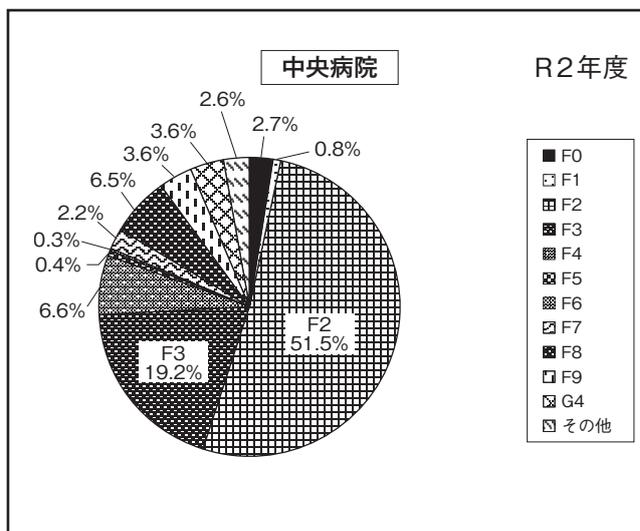
グループ合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
H30年度	234.0	234.4	225.3	238.6	227.8	231.5	242.1	235.6	238.5	240.9	228.9	232.5	234.2
R1年度	238.2	233.3	223.1	230.6	219.7	233.6	234.7	231.5	236.6	233.3	230.6	230.9	231.4
R2年度	221.6	219.5	208.9	223.0	213.0	227.8	219.2	228.8	223.4	228.0	230.0	230.5	222.8



(3) 病名別外来患者実数 (各年度の3月取扱数による)

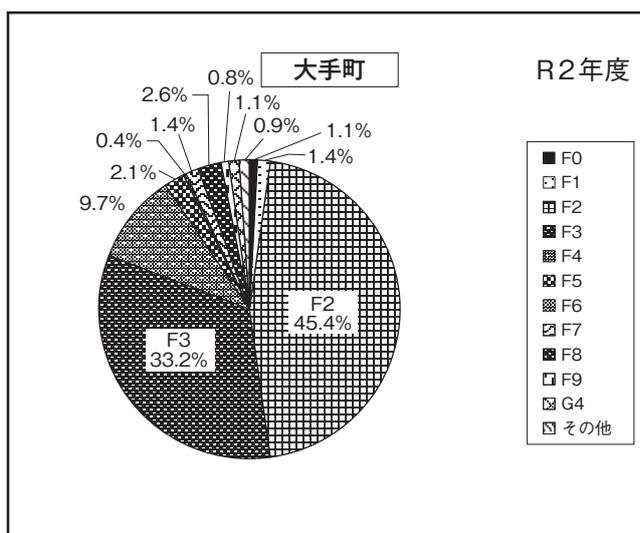
中央病院

病名	H30年度	R1年度	R2年度
F0	33	28	30
F1	16	12	9
F2	603	592	583
F3	212	210	217
F4	81	86	75
F5	12	13	5
F6	4	5	3
F7	31	25	25
F8	126	97	73
F9	58	37	41
G4	44	39	41
その他	29	39	29
合計	1,249	1,183	1,131



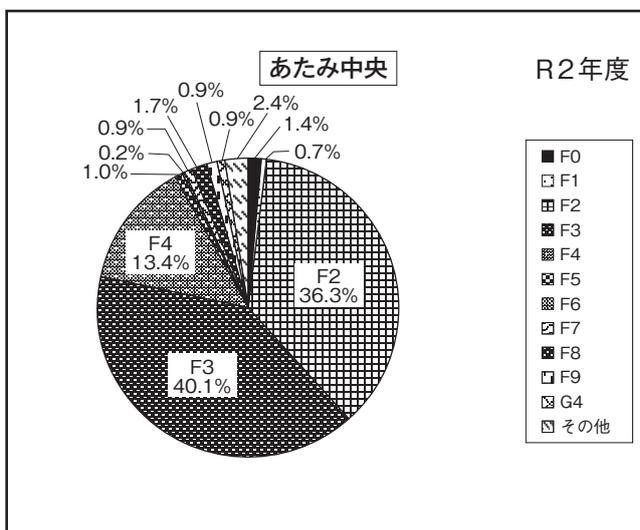
大手町

病名	H30年度	R1年度	R2年度
F0	11	14	17
F1	14	19	22
F2	742	699	722
F3	512	507	529
F4	124	132	154
F5	29	34	33
F6	5	4	6
F7	18	14	22
F8	27	37	42
F9	9	5	13
G4	14	15	17
その他	17	16	14
合計	1,522	1,496	1,591



あたま中央

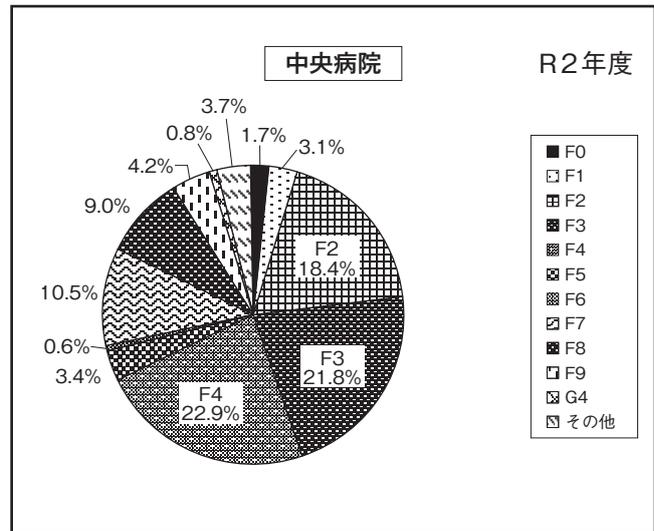
病名	H30年度	R1年度	R2年度
F0	3	2	8
F1	5	5	4
F2	218	227	208
F3	212	206	230
F4	62	84	77
F5	5	5	6
F6	1	1	1
F7	6	6	5
F8	8	9	10
F9	1	3	5
G4	7	6	5
その他	25	17	14
合計	553	571	573



(4) 病名別新患者数

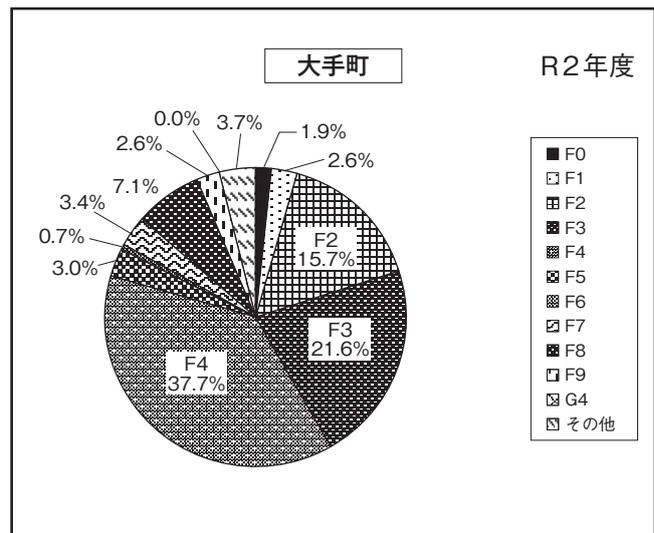
中央病院

病名	H30年度	R1年度	R2年度
F0	19	20	6
F1	13	14	11
F2	70	80	65
F3	66	86	77
F4	80	89	81
F5	11	15	12
F6	8	8	2
F7	37	36	37
F8	78	64	32
F9	32	17	15
G4	4	5	3
その他	9	10	13
合計	427	444	354



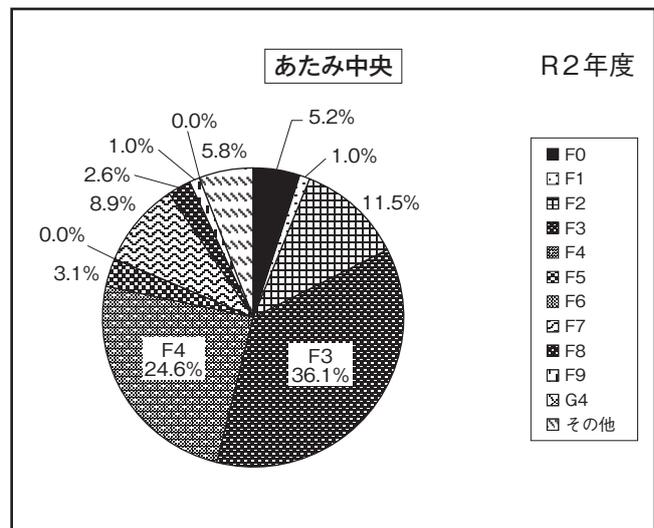
大手町

病名	H30年度	R1年度	R2年度
F0	6	4	5
F1	9	11	7
F2	59	43	42
F3	96	83	58
F4	105	81	101
F5	20	17	8
F6	2	2	2
F7	17	9	9
F8	30	21	19
F9	12	4	7
G4	4	5	0
その他	8	11	10
合計	368	291	268



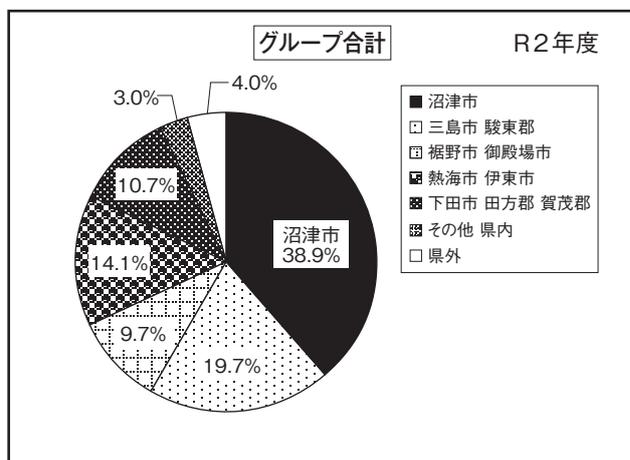
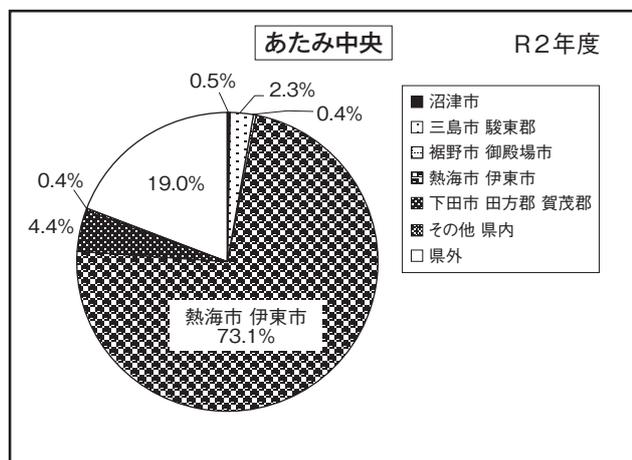
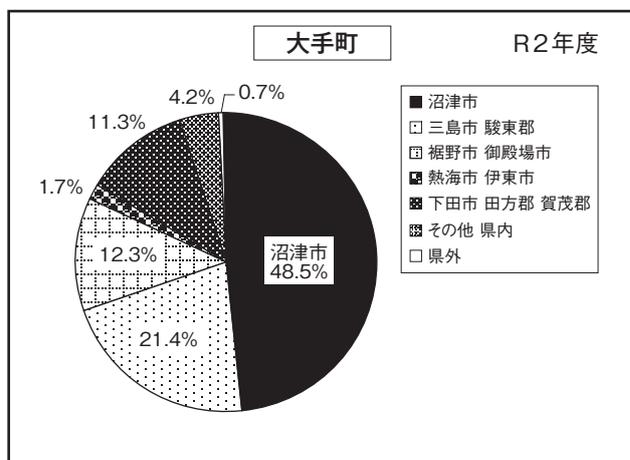
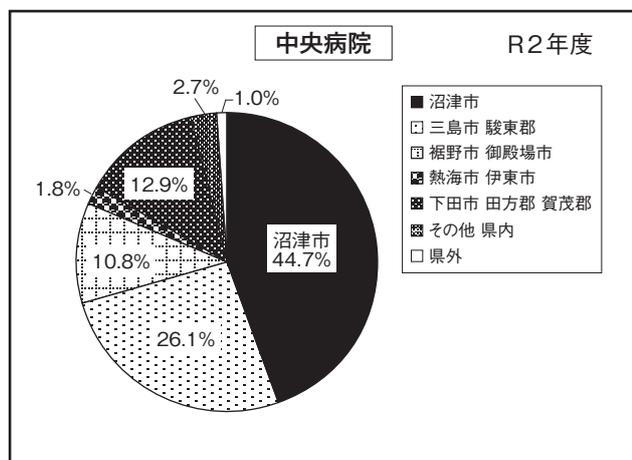
あたま中央

病名	H30年度	R1年度	R2年度
F0	5	6	10
F1	0	6	2
F2	19	34	22
F3	31	61	69
F4	30	48	47
F5	2	7	6
F6	0	0	0
F7	7	10	17
F8	5	9	5
F9	1	5	2
G4	1	0	0
その他	54	14	11
合計	155	200	191



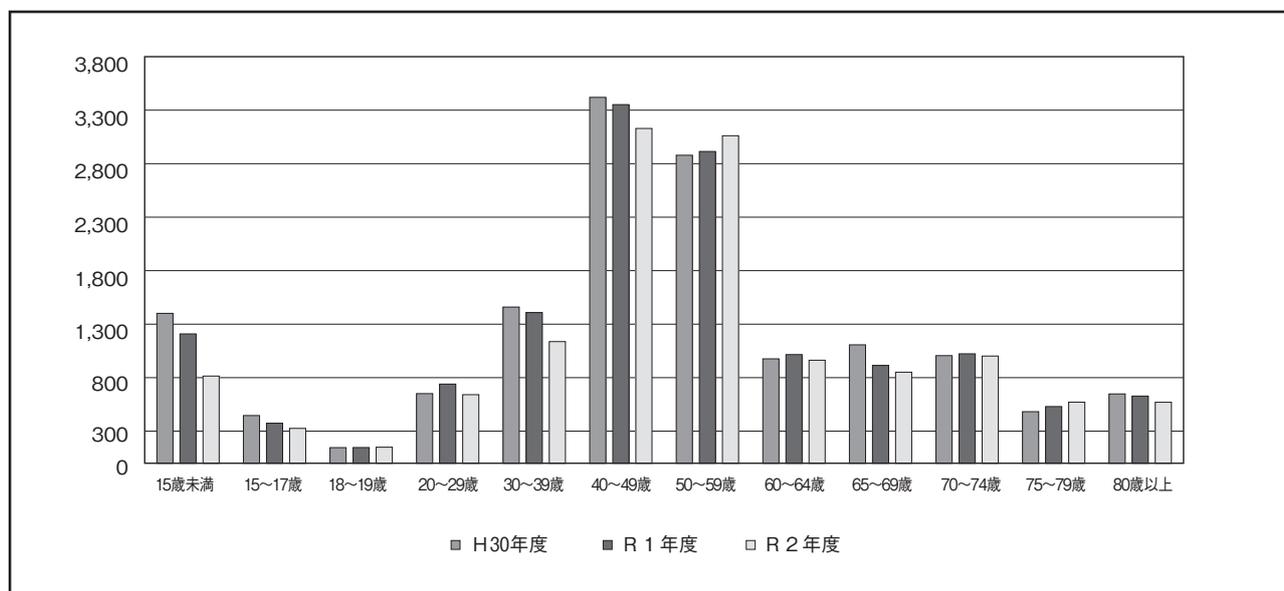
(5) 外来患者地域別分布 (各年度3月31日現在)

施設	地域 年度	沼津市	三島市	駿東郡	裾野市	御殿場市	熱海市	伊東市	下田市	賀茂郡	伊豆市	伊豆の国市	函南町	富士市	富士宮市	県内	県外	不定	合計
		沼津中央病院	H30年度	530	134	189	60	83	7	14	0	8	34	70	57	38	4	7	14
	R1年度	532	116	184	51	79	5	14	1	6	33	65	51	26	4	3	13	0	1,183
	R2年度	506	116	179	48	74	4	16	1	6	26	71	42	25	1	5	11	0	1,131
大手町クリニック	H30年度	743	157	162	84	120	11	12	1	14	31	74	40	41	10	8	14	0	1,522
	R1年度	745	154	168	88	103	10	12	0	15	33	69	38	35	10	7	9	0	1,496
	R2年度	772	168	172	89	106	13	14	2	16	37	81	44	47	10	9	11	0	1,591
あたま中央クリニック	H30年度	4	8	3	1	0	279	136	2	11	0	5	5	1	1	0	97	0	553
	R1年度	3	11	4	1	0	283	136	3	14	1	6	5	1	1	0	102	0	571
	R2年度	3	9	4	1	1	289	130	2	12	2	4	5	1	1	0	109	0	573
グループ合計	H30年度	1,277	299	354	145	203	297	162	3	33	65	149	102	80	15	15	125	0	3,324
	R1年度	1,280	281	356	140	182	298	162	4	35	67	140	94	62	15	10	124	0	3,250
	R2年度	1,281	293	355	138	181	306	160	5	34	65	156	91	73	12	14	131	0	3,295



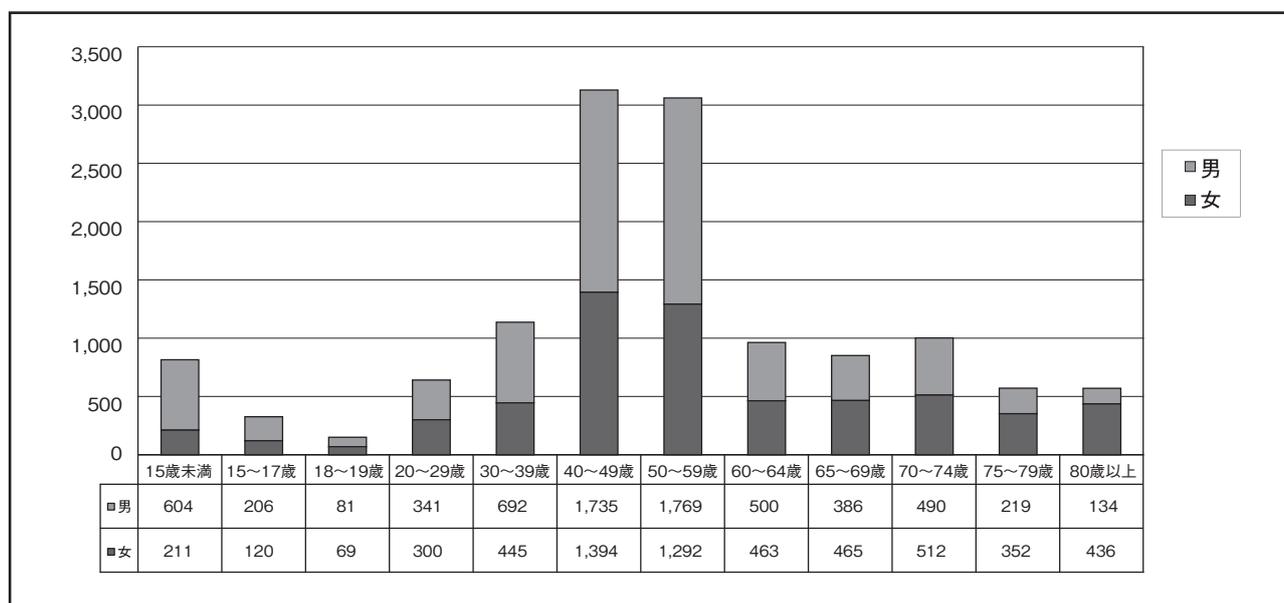
(6) 中央病院 外来年齢別患者数 (年度別)

	15歳未満	15~17歳	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	合計
H30年度	1,401	446	146	651	1,460	3,420	2,879	976	1,107	1,006	482	648	14,622
R 1 年度	1,209	374	147	740	1,408	3,352	2,914	1,016	914	1,023	530	628	14,255
R 2 年度	815	326	150	641	1,137	3,129	3,061	963	851	1,002	571	570	13,216



(7) 中央病院 外来年齢別・男女別患者数 (令和2年度)

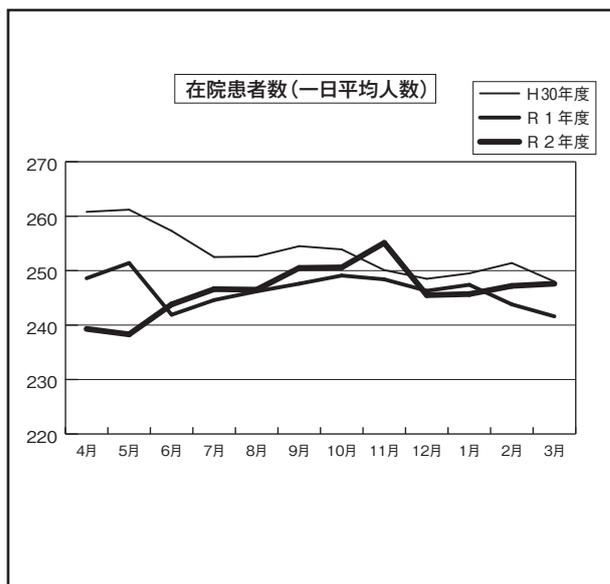
	15歳未満	15~17歳	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	合計
男	604	206	81	341	692	1,735	1,769	500	386	490	219	134	7,157
女	211	120	69	300	445	1,394	1,292	463	465	512	352	436	6,059
合計	815	326	150	641	1,137	3,129	3,061	963	851	1,002	571	570	13,216
割合 (%)	6.2 %	2.5 %	1.1 %	4.9 %	8.6 %	23.7 %	23.2 %	7.3 %	6.4 %	7.6 %	4.3 %	4.3 %	100 %



2 入院患者の状況

(1) 平均在院患者数

月 \ 年度	H30年度	R 1 年度	R 2 年度
4 月	260.8	248.6	239.3
5 月	261.2	251.4	238.3
6 月	257.3	241.9	243.8
7 月	252.5	244.6	246.6
8 月	252.6	246.2	246.5
9 月	254.5	247.6	250.5
10 月	253.9	249.1	250.6
11 月	250.1	248.4	255.1
12 月	248.5	246.3	245.5
1 月	249.5	247.4	245.7
2 月	251.4	243.8	247.2
3 月	248.0	241.6	247.6
年間平均	253.4	246.4	246.4

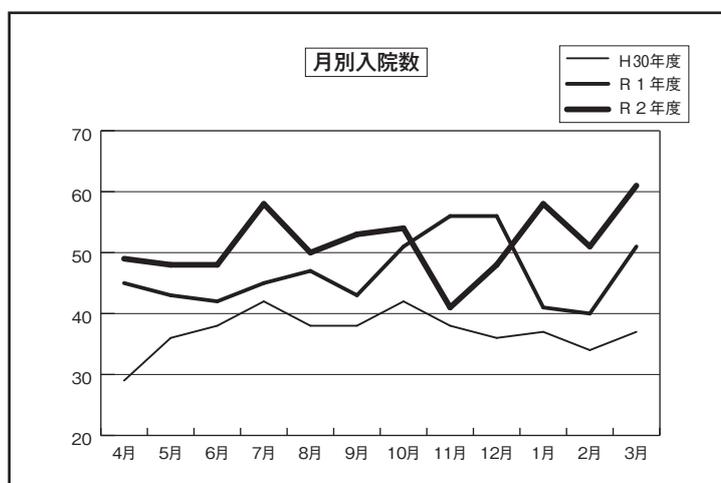


(2) 月別入院・退院患者数

月別入院数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	29	36	38	42	38	38	42	38	36	37	34	37	445
R 1 年度	45	43	42	45	47	43	51	56	56	41	40	51	560
R 2 年度	49	48	48	58	50	53	54	41	48	58	51	61	619

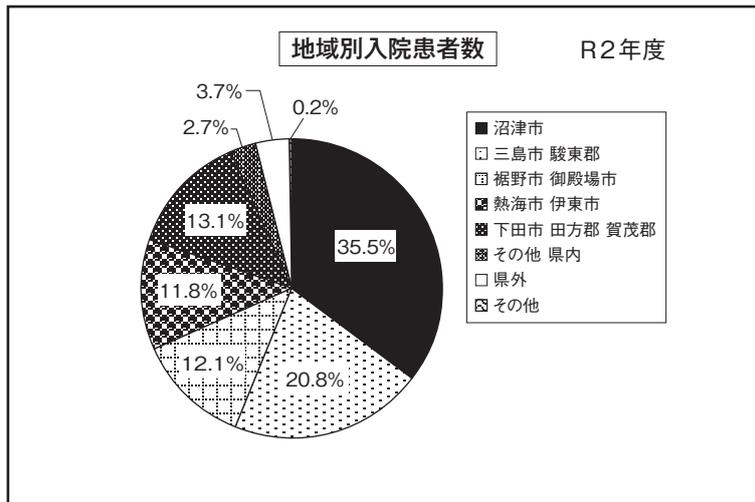
月別退院数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	29	35	44	46	34	35	45	40	44	30	32	44	458
R 1 年度	37	52	45	44	44	40	57	55	54	40	41	59	568
R 2 年度	48	49	44	53	56	40	55	43	58	50	52	67	615

平均在院日数	
年度	日数
H30年度	204.8
R 1 年度	159.9
R 2 年度	145.8



(3) 地域別入院患者数

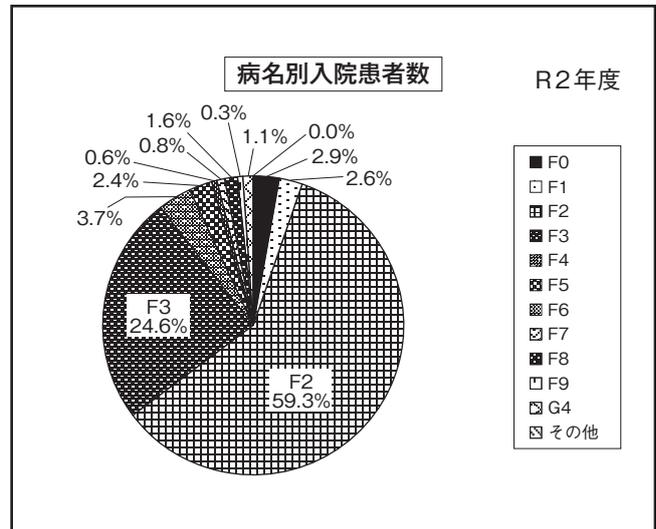
年度 \ 地域	沼津市	三島市	駿東郡	裾野市	御殿場市	熱海市	伊東市	下田市	賀茂郡	伊豆市	伊豆の国市	函南町	富士市	富士宮市	県内	県外	不定	合計
H30年度	167	48	44	17	24	14	27	1	8	24	28	10	12	4	2	15	0	445
R1年度	204	74	51	21	37	12	55	4	14	25	22	16	6	2	4	13	0	560
R2年度	220	73	56	24	51	22	51	1	13	22	33	12	8	5	4	23	1	619



(4) 病名別入院患者数

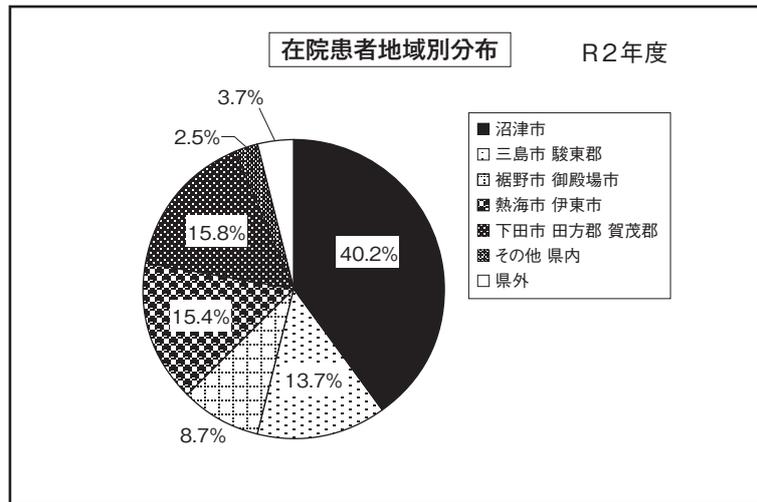
中央病院

病名	H30年度	R1年度	R2年度
F0	33	23	18
F1	9	15	16
F2	267	348	367
F3	90	118	152
F4	19	24	23
F5	5	11	15
F6	6	1	4
F7	9	9	5
F8	4	6	10
F9	2	2	2
G4	0	2	7
その他	1	1	0
合計	445	560	619



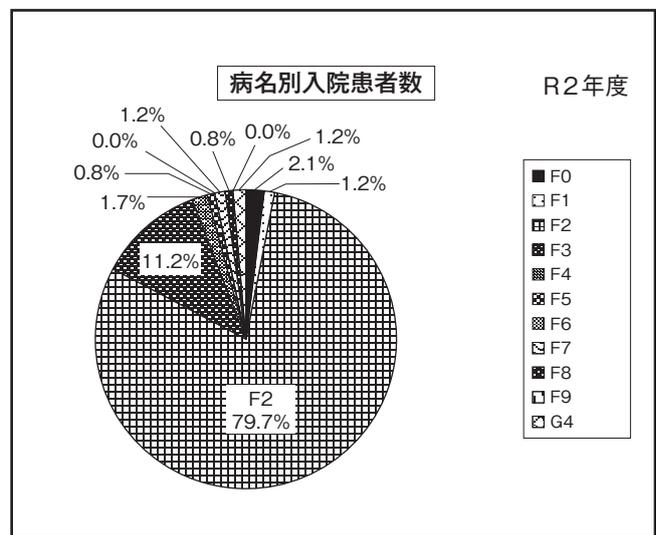
(5) 在院患者地域別分布 (各年度3月31日現在)

年度 \ 地域	沼津市	三島市	駿東郡	裾野市	御殿場市	熱海市	伊東市	下田市	賀茂郡	伊豆市	伊豆の国市	函南町	富士市	富士宮市	県内	県外	不定	合計
H30年度	98	16	25	9	5	13	22	2	1	11	20	7	6	1	0	9	0	245
R1年度	86	21	26	7	13	5	27	1	3	8	17	10	3	0	2	8	0	237
R2年度	97	16	17	8	13	8	29	1	3	11	17	6	3	2	1	9	0	241



(6) 病名別在院患者数 (各年度の3月31日現在)

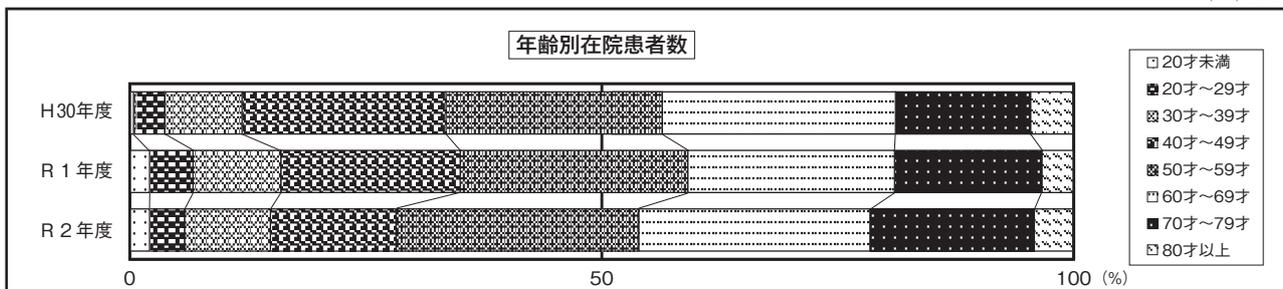
病名	H30年度	R1年度	R2年度
F0	11	3	5
F1	3	1	3
F2	193	190	192
F3	28	26	27
F4	2	3	4
F5	1	4	2
F6	0	0	0
F7	6	4	3
F8	1	0	2
F9	0	0	0
G4	0	6	3
合計	245	237	241



(7) 年齢別在院患者数 (各年度3月31日現在)

年齢区分別	20歳未満	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	合 計
H30年度	1 (0.4)	8 (3.3)	20 (8.2)	53 (21.6)	56 (22.9)	61 (24.9)	35 (14.3)	11 (4.5)	245 (100)
R1年度	5 (2.1)	11 (4.6)	22 (9.3)	45 (19.0)	57 (24.1)	52 (21.9)	37 (15.6)	8 (3.4)	237 (100)
R2年度	5 (2.1)	9 (3.7)	22 (9.1)	32 (13.3)	62 (25.7)	59 (24.5)	42 (17.4)	10 (4.1)	241 (100)

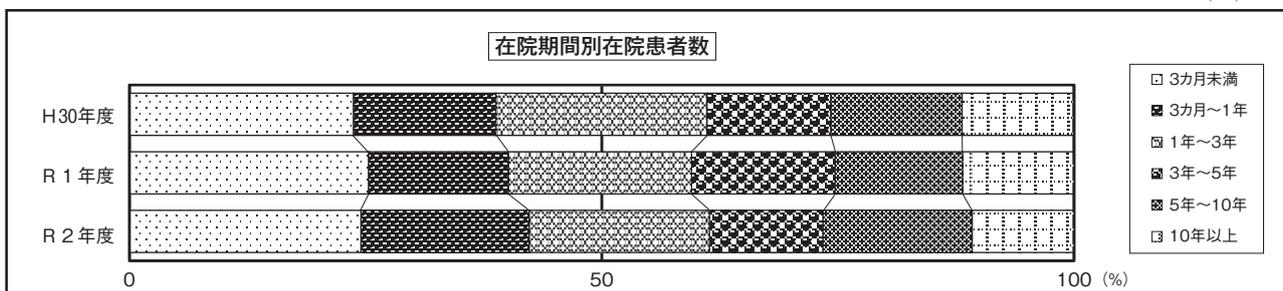
()は%



(8) 在院期間別在院患者数 (各年度3月31日現在)

在院期間別	3ヵ月未満	3ヵ月～1年	1年～3年	3年～5年	5年～10年	10年以上	合 計
H30年度	58 (23.7)	37 (15.1)	55 (22.4)	32 (13.1)	34 (13.9)	29 (11.8)	245 (100)
R1年度	60 (25.3)	35 (14.8)	46 (19.4)	36 (15.2)	32 (13.5)	28 (11.8)	237 (100)
R2年度	59 (24.5)	43 (17.8)	46 (19.1)	29 (12.0)	38 (15.8)	26 (10.8)	241 (100)

()は%



(9) 入院形態別在院患者数 (各年度3月31日現在)

入院形態別患者数	任 意	医療保護	措 置	合 計
H30年度	24 (9.8)	216 (88.2)	5 (2.0)	245 (100)
R1年度	28 (11.8)	205 (86.5)	4 (1.7)	237 (100)
R2年度	31 (12.9)	205 (85.0)	5 (2.1)	241 (100)

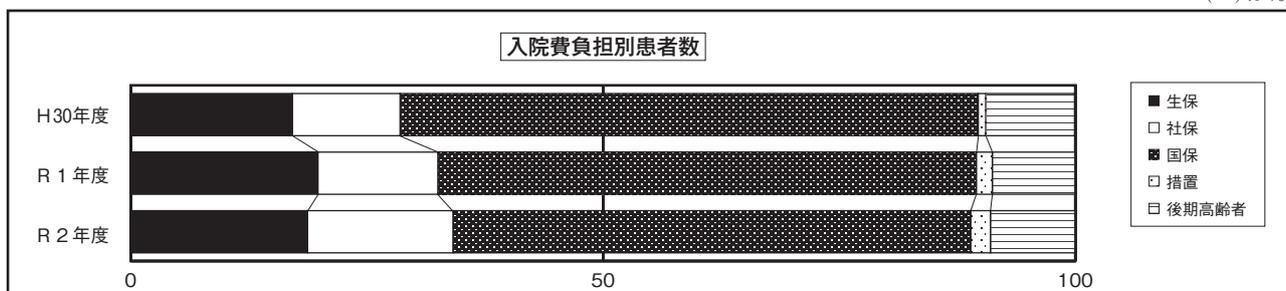
()は%



(10) 費用負担別在院患者数 (各年度3月31日現在)

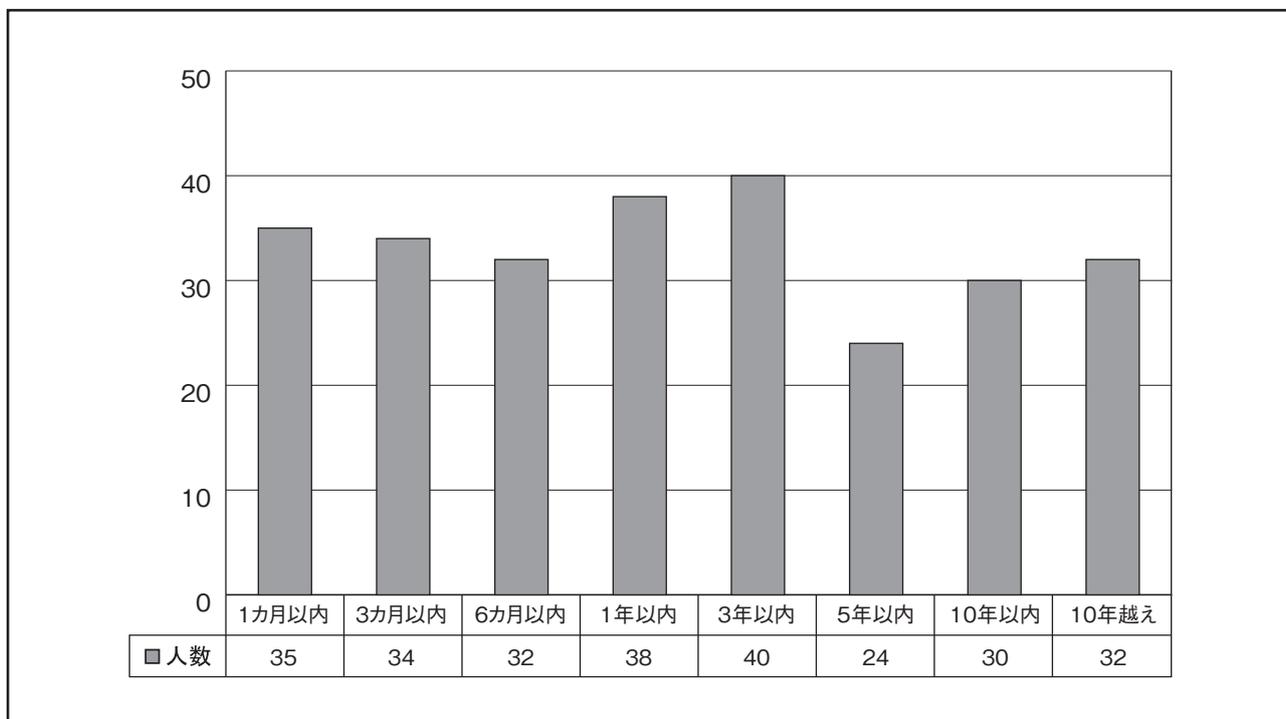
入院費負担区分別	生 保	社 保	国 保	後期高齢者	措 置	そ の 他	合 計
H30年度	42 (17.1)	28 (11.4)	150 (61.2)	23 (9.4)	2 (0.8)	0 (0.0)	245 (100)
R 1 年度	47 (19.8)	30 (12.7)	135 (57.0)	21 (8.9)	4 (1.7)	0 (0.0)	237 (100)
R 2 年度	45 (18.7)	37 (15.4)	132 (54.8)	22 (9.1)	5 (2.1)	0 (0.0)	241 (100)

()は%



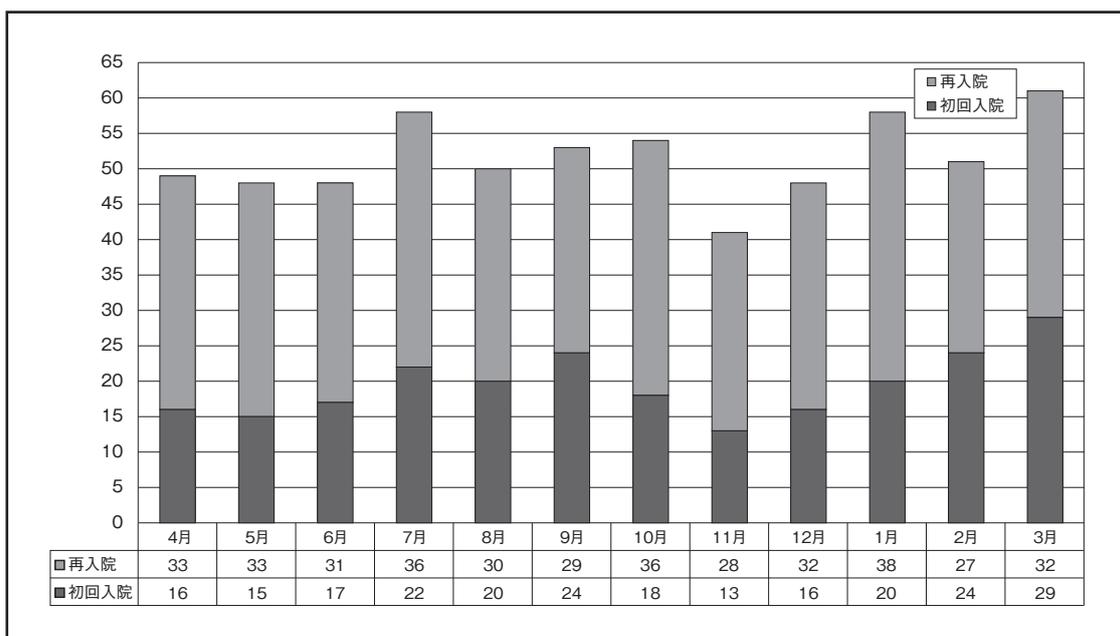
(11) 再入院までの期間 (ECT除く)

	1 カ月以内	3 カ月以内	6 カ月以内	1 年以内	3 年以内	5 年以内	10年以内	10年越え	合計
人 数	35	34	32	38	40	24	30	32	265
割合(%)	13.2%	12.8%	12.1%	14.3%	15.1%	9.1%	11.3%	12.1%	100%



(12) 令和2年度 入院患者における初回入院と再入院の割合

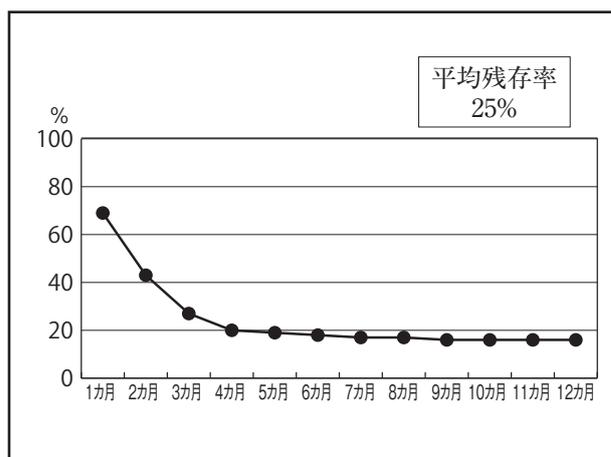
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
再入院	33	33	31	36	30	29	36	28	32	38	27	32	385
初回入院	16	15	17	22	20	24	18	13	16	20	24	29	234
合計	49	48	48	58	50	53	54	41	48	58	51	61	619
再入院の割合(%)	67.3%	68.8%	64.6%	62.1%	60.0%	54.7%	66.7%	68.3%	66.7%	65.5%	52.9%	52.5%	62.2%
初回入院の割合(%)	32.7%	31.2%	35.4%	37.9%	40.0%	45.3%	33.3%	31.7%	33.3%	34.5%	47.1%	47.5%	37.8%



(13) 平均残存率

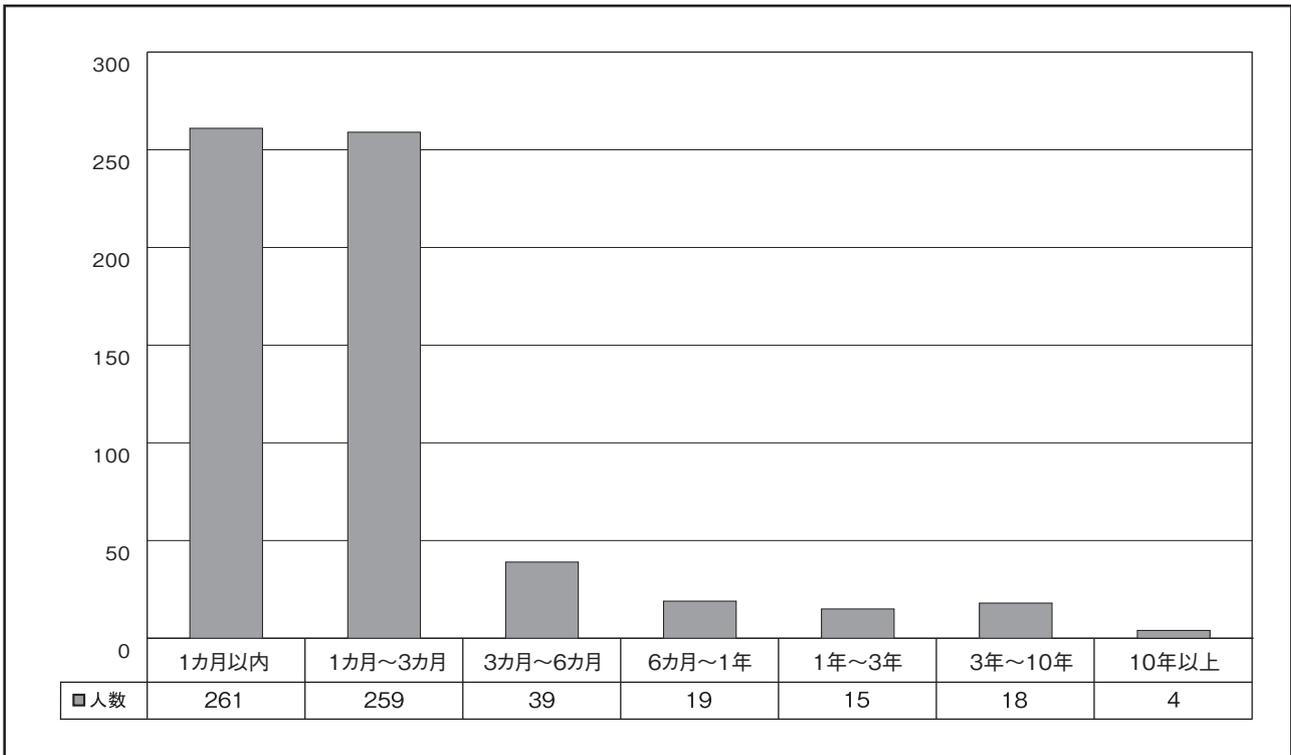
令和2年度 各経過月別残存率

年	令和2年度合計												平均残存率
	1ヵ月	2ヵ月	3ヵ月	4ヵ月	5ヵ月	6ヵ月	7ヵ月	8ヵ月	9ヵ月	10ヵ月	11ヵ月	12ヵ月	
新規入院患者数	619												
退院患者数	189	161	103	42	8	5	6	2	1	0	0	0	
残留患者数	430	269	166	124	116	111	105	103	102	102	102	102	
残存率	69%	43%	27%	20%	19%	18%	17%	17%	16%	16%	16%	16%	25%



(14) 令和2年度 退院患者在院日数

	1カ月以内	1カ月～3カ月	3カ月～6カ月	6カ月～1年	1年～3年	3年～10年	10年以上	合計
人 数	261	259	39	19	15	18	4	615
割合(%)	42.4%	42.1%	6.3%	3.1%	2.4%	2.9%	0.7%	100%



(15) 退院率

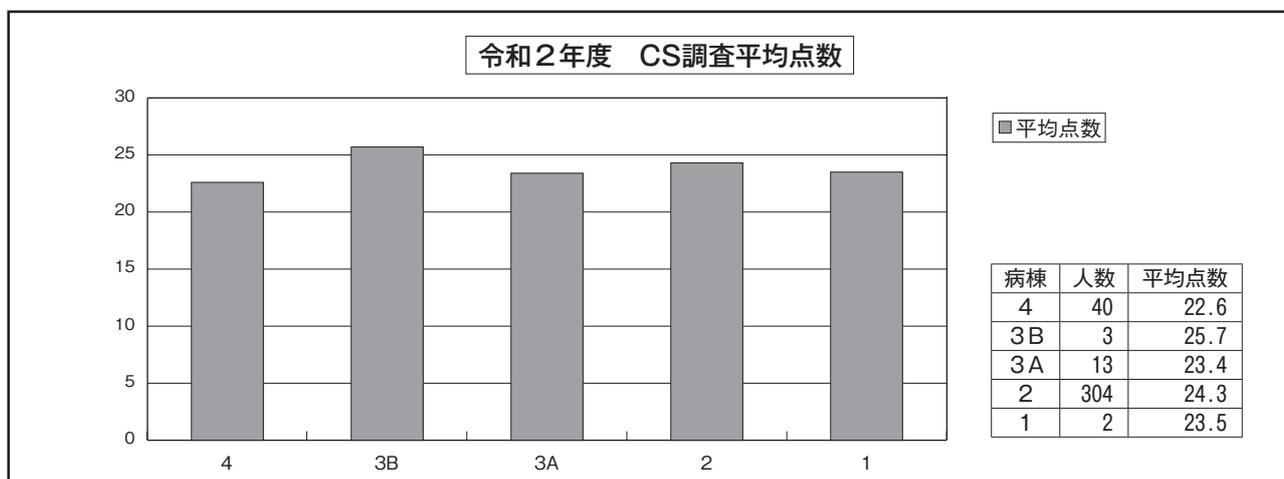
	当月末日現在	退院患者数	退院率
R 2年 4月	151	13	8.6%
5月	152	7	4.6%
6月	153	7	4.6%
7月	153	9	5.9%
8月	156	8	5.1%
9月	159	6	3.8%

	当月末日現在	退院患者数	退院率
R 2年10月	157	10	6.4%
11月	154	9	5.8%
12月	152	13	8.6%
R 3年 1月	151	10	6.6%
2月	151	6	4.0%
3月	150	9	6.0%
	年間退院率		69.8%

(16) 令和2年度退院患者満足度調査

退院病棟	回答者数	1. あなたが受けた治療・ケアの質はどの程度でしたか。				2. あなたが望んでいた治療・ケアは受けられましたか。				3. 治療・ケアのプログラムは、どの程度あなたが必要としたものでしたか。				4. もし知人が同じ援助を必要としていたら、この治療・ケアプログラムを推薦しますか。			
		1. 良くない	2. まあまあ	3. よい	4. とてもよい	1. 全く受けられなかった	2. そうでもなかった	3. だいたい受けた	4. 大いに受けた	1. 全く必要としたものではない	2. いくつかは必要としたもの	3. だいたい必要としたもの	4. ほぼ全て必要としたもの	1. 絶対にしていない	2. しないと思う	3. すると思う	4. 絶対する
4	40	114				117				109				105			
3B	3	9				10				11				9			
3A	13	36				38				39				38			
2	304	913				964				881				880			
1	2	5				6				7				6			

退院病棟	回答者数	5. 困っていることに対して十分に時間をかけた援助を受けたと満足していますか。				6. 治療・ケアを受けたことで、あなたが問題に対処できるように役立ちましたか。				7. 全体として、一般的にあって、あなたが受けた治療・ケアプログラムに満足していますか。				8. また援助が必要となったとき、この治療・ケアのプログラムに戻りたいと思いますか。				病棟平均
		1. とても不満	2. どちらでもないか少し不満	3. だいたい満足	4. とても満足	1. 悪影響を及ぼした	2. 全く役に立たなかった	3. まあまあ役に立った	4. 大いに役に立った	1. とても不満	2. どちらでもないか少し不満	3. だいたい満足	4. とても満足	1. 絶対戻らない	2. 戻らないと思う	3. 戻ると思う	4. 絶対戻る	
4	40	115				125				117				102				22.6
3B	3	9				10				11				8				25.7
3A	13	39				41				37				36				23.4
2	304	933				997				948				858				24.3
1	2	5				6				6				6				23.5



3 精神科救急の状況

当院は平成10年8月より静岡県東部の基幹病院として静岡県精神科救急医療対策事業（休日・夜間対応）を担当し、富士地区基幹病院である鷹岡病院と連携を図りながら静岡県東部地区の精神科救急を担っている。

入院対応では医療保護、応急、緊急措置など非自発的入院の形態がとられることがほとんどであり、人権擁護の観点からも、担当する職員には精神保健福祉法の熟知と遵守、運用を巡っての適切な判断力が求められている。以下、令和2年度の実績を報告する。

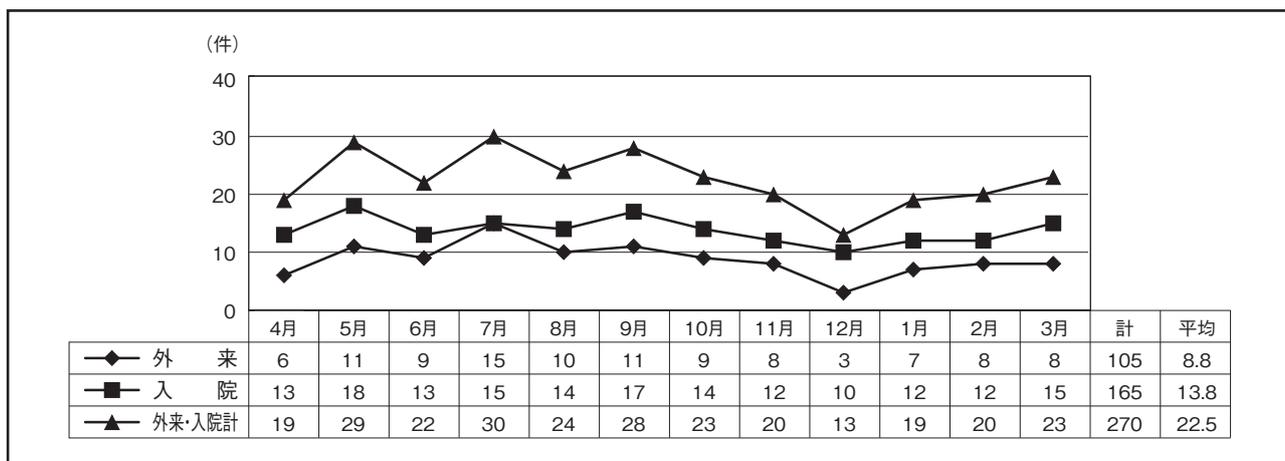
（1）救急件数

外来件数105件（前年度187件）、入院件数165件（前年度166件）となり、外来件数は大幅に減少、入院件数は前年度と横ばいの状態である。相談件数（電話・来院）についても、前年度4,341件、今年度4,151件とほぼ横ばいの状態である。

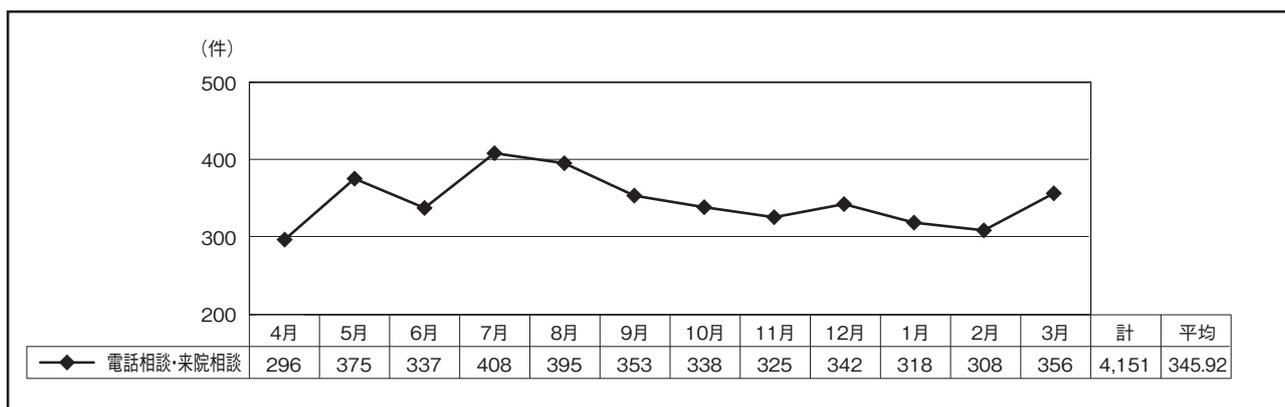
基幹病院としての信頼性の高い指標とされる時間外診療件数（外来及び入院）は、最低基準の200を大きく上回り270件で、月平均は外来8.8件、入院13.8件となっている。

電話相談件数は一昨年度から対策を講じた結果、4,000件台まで減少している。その後も、相談件数は継続して減少傾向となっている。なお、今年度からは、電話相談、来院相談の件数を「相談件数」として合算して集計を開始した。

〈図1 外来・入院件数の推移〉



〈図2 電話相談・来院相談件数の推移〉

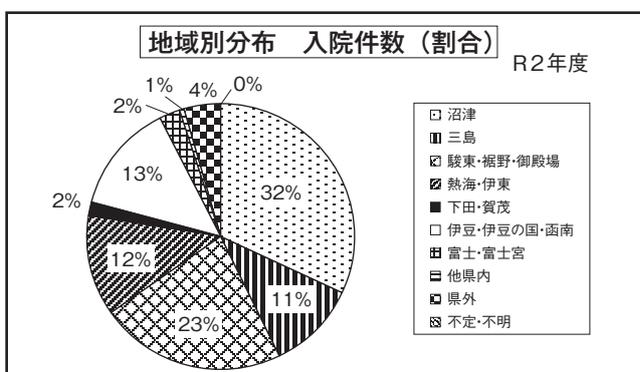
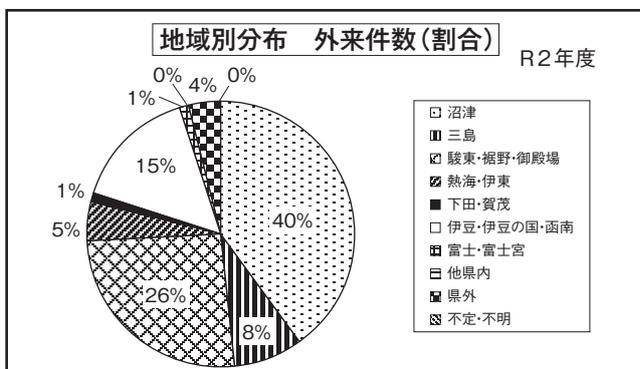


(2) 地域別件数

地域別件数では例年同様、当院が沼津市にあることから同市が最も多く、外来では40%、入院では32%を占めている。次いで三島市・駿東郡等の近隣市町のほか、御殿場市や伊豆市・伊豆の国市からの件数も多い。

〈表1 外来・入院の地域別件数〉

	H30年度		R1年度		R2年度	
	外来	入院	外来	入院	外来	入院
沼津市	73	54	67	42	42	53
三島市	20	17	27	30	9	18
駿東郡	23	14	20	16	13	15
裾野市	10	8	8	2	4	3
御殿場市	10	10	11	13	10	19
熱海市	4	7	3	7	1	5
伊東市	9	12	10	20	4	15
下田市	0	1	0	2	0	0
賀茂郡	1	4	3	2	1	3
伊豆市	7	5	8	6	2	5
伊豆の国市	13	14	13	8	12	10
函南町	4	3	6	6	2	7
富士市	4	6	0	4	1	3
富士宮市	0	0	0	0	0	1
他県内	2	2	1	2	0	1
県外	4	11	10	6	4	7
不定	3	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	0
合計	187	168	187	166	105	165

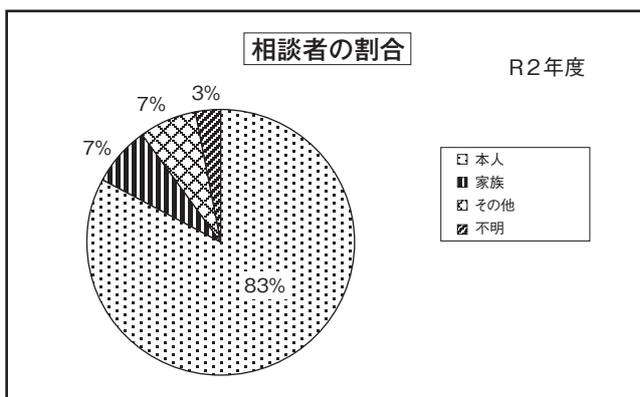
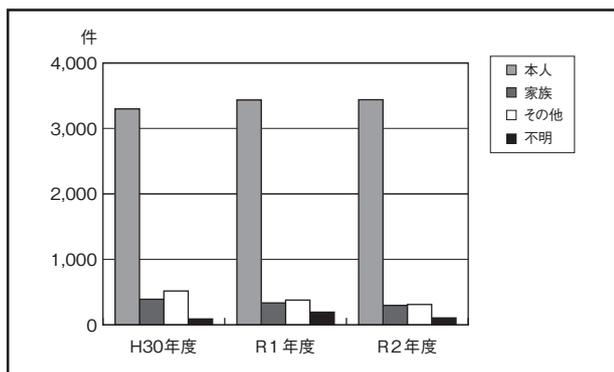


(3) 相談者別件数

例年同様に「本人」からの相談が最も多く、「本人・家族」を合わせると全体の89.9%になる。本人からの相談は、昨年度3,434件から今年度3,438件へと微増している。「その他」には消防署・警察署・行政機関からの相談が含まれているが、件数は昨年度378件から今年度311件と減少している。

〈表2 相談者別件数〉

	H30年度	R1年度	R2年度
本人	3,298	3,434	3,438
家族	391	335	296
その他	517	378	311
不明	90	194	106
合計	4,296	4,341	4,151

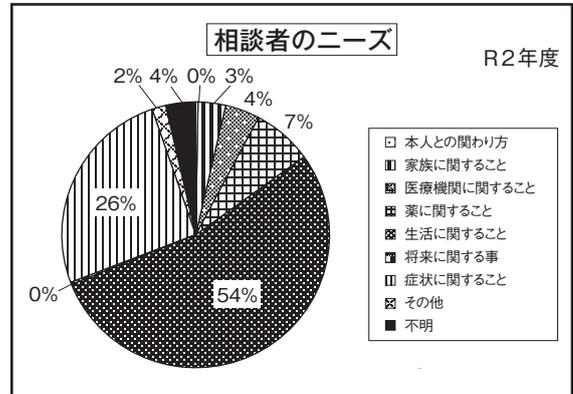


(4) 相談者のニーズ

ニーズとしては、前年度とほぼ同様で「生活に関すること」が全体の48.1%を占めている。次いで「症状に関すること」が22.9%、「薬に関すること」が6.3%となっている。全体としては、生活上の相談、症状に関する相談が大部分を占めている。症状に関する相談は前年度比で微増している。

〈表3 相談者のニーズ別件数〉

内 容	H30年度	R1年度	R2年度
外 来 希 望	597	429	322
入 院 希 望	214	150	125
病者への不満・関わり方	16	22	13
家 族 へ の 不 満	123	110	126
医 療 機 関 へ の 不 満	165	137	157
薬 対 する 不 満	276	205	264
生 活 へ の 不 満・不 安	1,971	2,048	1,999
将 来 へ の 不 安	9	7	7
症 状 に つ い て	770	927	954
そ の 他	62	97	54
不 明	93	209	133
合 計	4,296	4,341	4,151

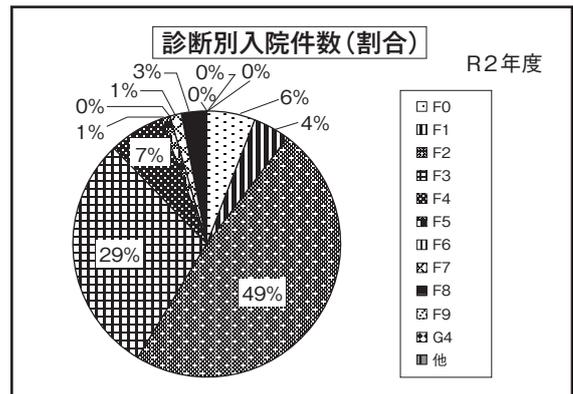
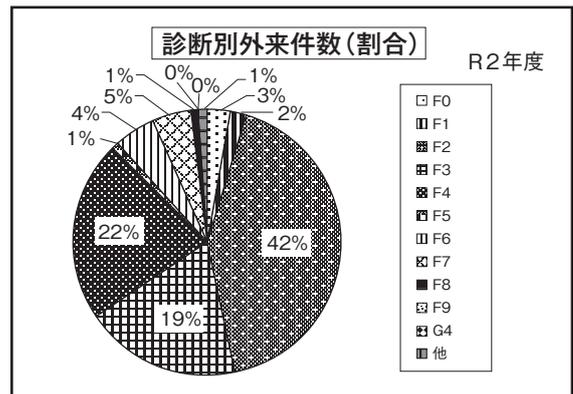


(5) 診断別件数

ICD-10に基づく診断別とした。外来に関しては「F2」、「F4」、「F3」の順に多数となっていた。入院では「F2」が最も多く、次いで「F3」が多かった。

〈表4 外来・入院の診断別件数〉

	H30年度		R1年度		R2年度	
	外来	入院	外来	入院	外来	入院
F0	4	14	11	9	3	10
F1	7	3	10	8	2	7
F2	49	86	53	80	44	80
F3	38	41	49	46	20	48
F4	52	15	33	14	23	11
F5	3	1	1	0	1	2
F6	8	3	6	0	5	0
F7	7	1	8	6	5	2
F8	9	2	12	3	1	5
F9	3	1	2	0	0	0
G4	2	0	1	0	0	0
その他	5	1	1	0	1	0
合 計	187	168	187	166	105	165



(6) 精神保健福祉士の役割

相談窓口に精神保健福祉を配置することにより、医師、看護師と連携しながらトリアージ機能を果たしている。電話相談では、医療的ニーズのみならず、生活面や対人関係、家族関係等での悩み、さみしさ、辛さ等の訴えがあり、いつでも相談することができる社会資源の一つとして利用されている。生活上の相談は精神保健福祉士、服薬や症状等に関する相談は看護師等と、複数職種が対応することにより、相談者のニーズに的確に対応している。平成29年8月より、休日・夜間の電話相談の利用の適正化を目的に、院内の掲示、各主治医からの呼びかけ等を行った。その結果、電話相談の件数は大幅に減少傾向となった。電話相談件数は前年度と同水準になっており、電話相談の利用の適正化に向けて更なる取組の検討が課題となる。

また、外来診察、入院時などの救急の場面で早期から多職種で介入することにより、患者本人の医学的問題はもとより、当事者・家族等の療養、生活上および社会的な問題などを把握し、退院まで一貫して対応できるようにしている。